2P～3P …… 年頭のあいさつ
4P～5P …… 「肘折希望大橋」待望の開通
6P～7P …… 2013年おおくら10大ニュース
8P～9P …… ホットニュース、大蔵村ヨーロッパ現地研修レポート２
10P～11P …… 確定申告のお知らせ
12P～13P …… 写真と史料で振り返る我が大蔵村第107回、読んであげたい今月の一冊に、地面出し競争参加チーム募集のお知らせ、保育所おゆうぎ会スナップ集、おおくらっ子写真館
14P～15P …… 放射線の測定・検査結果、戸籍の窓、各種お知らせ
16P …… 今年の干支　午年特集

広報 おおくら

平成 26/1
No.653

迎春

～年頭にあたって～

大蔵村長　加藤　正美

新年あけましておめでとうございます。

輝かしい平成二十六年の新春にあたりまして、村民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年五月から本格的な復旧工事が進められていました肘折地内主要地方道戸沢大蔵線は、災害発生からちょうど六〇〇日目となる十一月三十日に、鋼製ラーメン桟道橋としては日本一の長さを誇る「肘折希望大橋」として開通いたしました。この日を、どんなに待ち望んでいたことでしょう。肘折地区に通じる幹線路線である「肘折希望大橋」の完成は、安心して通行できる道ができたという安堵感と共に、東日本大震災、豪雪、県道崩落といった観光地肘折温泉郷に相次いだ逆境を跳ね返す希望であり、活気を取り戻そうと奮い立たせるものであります。さらに、この橋の橋名板には、山形県が世界に誇る最先端技術である有機EL照明が、世界で初めて屋外に設置されるといった特徴を持っており、村の新たな資源として期待されるものであります。

特に今年は、JRと地元観光関係者や自治体が一体となって展開する大型観光キャンペーンの山形DCが、県内各地で開催されます。肘折温泉の安心安全を全国に宣言するとともに、「肘折希望大橋」を村の新名所として創意工夫を凝らした誘客事業を展開し、誘客の巻き返しを図るべく邁進する所存であります。復旧工事への対応のみならず、肘折温泉郷への誘客推進のために並々ならぬお力添えをいただきました吉村知事はじめ多くの皆様に、心より感謝と御礼を申し上げます。

明るい話題で締め括られた昨年ではありますが、振り返ってみますと、三年続けての豪雪と、七月には記録的な集中豪雨により土砂崩れや冠水といった被害が村内各地に相次ぎ、稲沢、桂、藤田沢、作の巻の四集落が一時孤立する事態に見舞われました。近年の異常気象には脅威を感じるものがあります。村では、災害への備えとして防災行政無線をより高機能なデジタル無線に再整備を行い、昨年三月より運用を開始しました。さらに、沼の台生涯学習センターの跡地に、沼の台保育所と併設される沼の台防災拠点施設の整備を進めております。今後も、より確実できめ細やかな情報伝達が行われるように、また、皆様が安心して生活できる村づくりを目指し、行政運営を行って参ります。

その他の政策として、診療所において今年四月より医薬分業に取り組み、外来診療での投薬を院外処方に移行いたします。薬を診療所の外の希望する保険薬局よりお受取りいただくため、ご不便をかけることもあるかもしれませんが、厚生労働省や県の指導の下、より質の高い医療サービスの提供を行って参りますので、村民の皆様のご理解をお願いいたします。

また、大変好評をいただき現在満室となっております若者定住と子育て支援のための住宅「どんぐり」の増棟建築を、来年度において予定しております。大蔵村保育所での0歳児からの保育の受け入れや学童保育所の完備により、保護者が安心して働ける環境づくりに引き続き努めて参ります。さらに、住みよい村づくりは人づくりから始まるものと考え、若者を対象とした海外研修や、中学生を対象とした村営の学習教室「未来塾」を開催いたしました。広い視野と見識を身につけること、学習意欲を高め一層の学力向上を図ることでより有能な人材育成につなげるといった目的がございます。このような人づくりと子育て支援は、ひいては若者定住へと繋がるものと考え、村の重要施策の一つとして、今年も力を入れて取り組んで参ります。

私は、基幹産業であります農業が活性化しなければ、村の発展はありえないと考えております。昨年より、赤松通り地区基盤整備事業を平成二十九年度の完成を目指し着手していますが、稲作はもちろん園芸作物の規模拡大とブランド化の育成、さらには生産と加工販売を一貫して手掛ける6次産業化に向けた支援を引き続き行い、農業政策の大転換に即した堅実な農業の確立を図って参ります。

本村を取り巻く環境は、少子高齢化など未だ厳しい状況が見込まれる中、これまで以上に的確な判断力と自主性が求められますが、「第3次総合計画」に基づき、これまで申し上げた他にも福祉の充実や生活環境の整備など一つひとつ実践していく所存ですので、皆様方にはこれまで以上に村政へのご理解ご協力をお願い申し上げ、年頭の挨拶といたします。

「肘折希望大橋」待望の開通！

一昨年春に発生した大規模な土砂崩落に伴い、通行止めとなっていた肘折地内主要地方道戸沢大蔵線は、「肘折希望大橋」として、災害からちょうど600日目となった11月30日(土)、復旧を終え開通しました。

同日には開通式や祝賀会が開催され、吉村知事をはじめ、国、県や村関係者、地元の皆さんが参加して、待ちわびた開通を祝いました。

工法：鋼製ラーメン桟道橋　長さ：約240m　幅員：6～8.25m　工事費：約19億円

復旧路の計画にあたっては、肘折地区の孤立を防ぐことを最優先の条件として検討され、う回路が雪のため通行不能となる冬までに、工期的に構築が可能な鋼製ラーメン桟道橋工法が採用されました。一昨年の応急復旧で仮設桟橋を構築して12月31日に仮供用を開始しましたが、雪解け後の昨年5月に再び通行止めにして本復旧に取り掛かりました。全国から集った卓越した技術が施されたこの桟道橋は「肘折希望大橋」と名付けられ、全長約240mと、この工法の橋として日本一の長さを誇ります。橋名板には、屋外での使用が世界初となる有機EL照明を用い、国道458号から肘折温泉郷へ人々を迎え入れる玄関とも言える橋となりました。

開通式には、吉村知事をはじめ約100名の関係者や地元の皆さんが参加し、車や徒歩で渡り初めを行いました。温泉街や祝賀会が行われた肘折いでゆ館前では祝酒や納豆餅が振る舞われ、待望の開通を祝いました。

開通後は、観光客への効果もあり、12月の日帰り入浴客数を比較すると、災害前となる平成23年の約2倍、う回路を使用していた平成24年の約5倍の集客がありました。このことからも、肘折希望大橋がみんなにとって安心して通行できる道であると共に、新たな村の大きな自慢として、今後さらに観光などに活かせるものと期待されるものです。

開通式の様子

祝賀会の様子

橋に施された村の新たな自慢の数々

鮮やかな朱色の高欄

真っ白な雪にも映えて視認性が高く、また出羽三山に通じる祈りの道でもあると、高欄の色には魔除けとされる朱色を採用。山形県の特産品であるさくらんぼや紅花の色でもあり、大蔵村の特産品であるトマトの色でもあります。

日本一の鋼製ラーメン構造

山間部の狭小な道路工事において施工性に優れ、地形や自然環境への影響が最小限で済むといった利点があります。高さ11～56mの鋼管のくい119本を地中に打ち込み橋脚としています。長さ約240mは日本一！

子どもたちが書いた橋名板

ひらがなの橋名板の文字は、地元の小中学生11人が一文字ずつ心を込めて筆書きしたものです。いつまでも心に残る記念となることでしょう。

屋外使用世界初！ 有機ELパネルの橋名板

橋名板の漢字は吉村知事が筆書きしたもので、山形県が世界に誇る有機ELパネルを用い、文字が白抜きで光ります。有機ELの屋外での実用化は世界初です！

日本一の「肘折希望大橋」を、日本一安全な道に！

交通安全標語等作品募集！

みんなの夢と希望をつなぐ橋となるよう名付けられた「肘折希望大橋」で、悲しい事故が起こらないよう、交通安全標語等の作品を募集します。

審査の上、優秀作品については粗品を贈呈いたします。

みなさん、ぜひご応募ください！

▽**内　容**

肘折希望大橋に関するもの。標語、俳句、川柳等形式を問いません。

▽**応募方法**

応募用紙に必要事項を記載して、郵送、持参、電子メールでご応募ください。応募用紙は村HPでもダウンロードできます。

▽**締め切り**

平成26年1月15日（水）まで

▽**応募及び問合せ先**

〒996-0212
大蔵村大字清水2528
役場危機管理室消防防災係
☎75-2170
✉info@vill.ohkura.yamagata.jp

▽**その他**

※応募作品は返却しません。
※入賞作品の版権等は大蔵村に帰属し、交通安全啓発等に活用させていただきます。

村営学習教室「未来塾」開塾

村内中学生を対象に、学習意欲を高め、一層の学力向上を図ることで将来を担う人材育成につなげようと、村が開設しました。県内初の取り組みとなります。８月から２月にかけた土曜日に、中央公民館で、英語と数学の２科目を、１・２年生は復習を中心に、３年生は基礎と応用のどちらかのコースを選択して学習しています。

3年連続 豪雪対策本部設置
最高積雪量414㎝（肘折）タイ記録

昨冬の最高積雪量は、清水地区で238㎝、沼の台地区で364㎝、肘折地区では歴代タイ記録となる414㎝をそれぞれ２月に記録しました（村積雪量調査より）。

防災行政無線デジタル方式に整備

防災行政無線をより高機能なデジタル方式に変更し、３月から運用を開始しました。また、各地区に無線電話を設置し、双方向通信が可能になりました。

10大おおくらニュース

「肘折希望（のぞみ）大橋」待望の開通

一昨春発生した土砂崩落により、復旧工事が進められてきた肘折地内主要地方道戸沢大蔵線は、11／30に、日本最大級の鋼製ラーメン桟道橋「肘折希望大橋」として開通。安心安全な道となり皆さんをお迎えします。

平成29年度完成予定
赤松通り地区基盤整備始まる

総事業費12億円、区画面積64.6haとなる基盤整備事業が始まりました。園芸事業の幅広い展開や、集落営農タイプの法人化を計画していきます。

東京大蔵会総会大蔵村で開催

東京大蔵会が創立40周年を迎え、7／13、12年ぶりに地元大蔵村で総会を開催。最上地域ふるさと連合会の訪問とあわせて行われ、総勢66名が帰郷されました。

伊藤充也先生母子保健奨励賞受賞
よい歯の学校表彰大蔵中学校最優秀校

村をあげた歯科保健活動が実り、平成24年には小中学校ともに全国表彰を受賞するまでとなりました。その立役者として子ども達の歯科保健の推進のためにご尽力された診療所の伊藤充也先生が、歯科医師として県内初となる「母子保健奨励賞」と、全国初となる「毎日新聞社賞」を受賞しました。大蔵中学校は、県歯科医師会主催のよい歯の学校表彰において、最優秀校表彰を受賞しました。

12年間死亡事故ゼロ達成
交通安全功労者全国表彰受賞

9／5、村ぐるみの交通安全啓発活動への積極的な取り組みと、交通死亡事故が12年間発生していないことが評価され、村が交通安全功労者表彰を受賞しました。

いろいろなことがありました

2013年を振り返る

記録的豪雨により相次ぐ被害 4集落孤立

7／17～18にかけて激しい雨が降り続き、24時間の雨量が134ミリを記録しました。18日には土砂崩れや冠水により、稲沢、桂、藤田沢、作の巻地区へ通じる全ての道路が通行止めとなり、４集落が一時孤立しました。

肘折地区自治会
2つの防災功労者全国表彰受賞

一昨春発生した土砂災害時の顕著な防災活動が讃えられ、6／5に土砂災害防止功労者表彰を、9／2に防災功労者内閣総理大臣表彰をそれぞれ受賞しました。

ホットニュース
WARMHEARTED REPORT

米の食味コンクールで加藤真一さんが最優秀賞を受賞

12月10日（火）、米の品質向上や食味改善、新庄最上産米の評価向上を目的とした最上地区良食味米コンクールが最上総合支庁産地研究室を会場に行われました。129名の出品者のうち、加藤真一さん（合海）が「はえぬき部門」において見事最優秀賞に輝きました。加藤さんは、11月に行われたJA山形もがみ主催のうまい米横綱決定戦においても横綱に選ばれております。「安心安全な米づくりを目指し、これからも汗を流していきます。」と語っていました。

大蔵村から広げよう！やまがた地鶏求評会開催

▲から揚げ、すき焼き、鶏団子鍋など、多彩な料理が並びました

12月11日（水）、新たな地域ブランドとして期待される「やまがた地鶏」の求評会が、肘折いでゆ館で行われました。やまがた地鶏は、うま味成分のグルタミン酸比率がブロイラーより約10％多いのが特徴で、最上地域が県内生産の３分の１を占め、村では四ヶ村の農家３戸が約千羽を飼育しています。求評会には最上地域の生産者や旅館・飲食組合関係者が参加し、髙山茂さん（肘折）を調理の講師に迎え、この地鶏を使った多彩な料理を試食して、販路定着化に向けた意見を交換しました。参加者からは「コクと歯ごたえがあっておいしい。」「おいしさを広めたい。」と声が上がっていました。

更生保護活動にご尽力 大竹信男さん「法務大臣表彰」受賞

10月25日（金）、山形テルサで行われた第41回山形県更生保護大会の席上で、保護司の大竹信男さん（赤松）が法務大臣表彰を受賞されました。大竹さんは平成9年から保護司として更生保護活動に携わられ、地域の福祉向上のためにご尽力されました。この度の表彰は、その永きに渡るご功績を讃えるものです。受賞に際し、大竹さんは「人の人生に関わることは大変な責任のあることだが、この職を通して自分を律することができた。」と永きに渡る活動を振り返っていました。誠におめでとうございます。

「よいとしになりますように！」味来館でみずき団子つけ

12月18日（水）、ふるさと味来館で恒例のみずき団子つけが行われました。沼の台保育所の子どもたちも参加して、ホール一面に広がる大きなみずきに、赤白の団子を飾り付けました。できあがった色鮮やかなみずきを見上げ、子どもたちは「おもちのおはながさいたみたい！」と歓声をあげていました。

大蔵村ヨーロッパ現地研修レポート２

先月号から引き続き、参加された皆さんの感想をご紹介します。

研修で感じたこと

安彦秀誉（作の巻）

今回の研修では、ドイツとフランスの美しい村コンテストで受賞した村を訪問し、その取り組みや魅力を知り大蔵村で活かせないかというのが目的でした。訪れたドイツのエディガー・エラーとザスバッハバルデン、フランスのリクヴィールという村は、どれも大蔵村より人口は少ないですが、賞をとったり国で一番美しい村に選ばれていたりと有名な村で、本当に綺麗な街並みでした。

３つの村を見てきて思ったことは、大蔵村だけで村を活性化させるのは限界があるのではないかという事です。エディガー・エラーは２つの村が合併してできた村で、最初は合併に納得しない人もいました。ですが、広い土地と駅があるというお互いの長所を活かして発展し、コンテストに熱意を持って参加した村の人々の姿が評価された結果、金賞を受賞して有名になりました。また、大蔵村では若者や後継者がいないと問題になっていますが、人口が約２500人のザスバッハバルデンでは村に残る若者が多いそうです。理由としては、近くの都市に優秀な中小企業が多くあり、働き口が安定しているからだそうです。

研修してきた村々は、他の地区と協力、または活用して発展してきたと私は感じました。今後、大蔵村はどのような発展をしていくのかはわかりませんが、他の地区と協力し新しい取り組みをしていくのもいいのではないかと思いました。

▲大蔵村では田んぼが広がっていますが、ドイツではぶどう畑が一面に広がっていました。

海外研修に参加して

押切晴香（合海）

私は、大学でヨーロッパの都市計画について学び興味を抱いていました。ヨーロッパでは信号や標識を極力減らすことで利用者の注意力を促し事故率を減らす取り組みをしたり、電柱を地下に埋め込むことで景観を守っていることなどを学びました。私は、人々の村づくりへの姿勢やそれに対する想いに着目して、研修に参加しました。

研修先のエディガー・エラーでは、村の歴史や伝統とともに生きる事を大切にしていて、古い家を再利用して若い家族が住んだり、新築する場合も村の景観を崩さないように周りとの調和を図っていました。ザスバッハバルデンでは、ドイツ一の日照時間を活かし家の窓際に花を飾っていて、全て村民の自主的な活動でありました。リクヴィールのワイン工場では、「ワインを造る時、ぶどうに手を加えて商品価値を上げることはできない。いいワインを造る一番の方法はシンプルな製法でぶどうそのものの味を引き出すことであり、飲む人の好みで選んでもらえるかどうかが決まる。」と教えていただきました。これは人にも当てはまることで、無理に着飾らず自分本来の良さを磨いていくことが、人生をより美しく楽しいものにするのだそうです。

３つの村の人に共通することは、自分の村や仕事に誇りを持ち、心から愛しているという点です。無理に着飾るのではなく、良いところを伸ばし悪いところは改善するというシンプルな村づくりをしたからこそ、人の心を掴むことのできる村をつくることができたのだなと感じました。

この研修を通して、村づくりだけでなくこれからの自分についても深く考えることができました。まだまだ未熟ではありますが、大蔵村の村づくりに貢献できるよう、自分自身を成長させていきたいと思います。

▲どこを撮っても絵になるドイツに、心が躍りっぱなしのヨーロッパ研修でした。（ハイデルベルクにて）

村県民税の申告が始まります!!

２月５日から３月１７日まで、村県民税の申告相談を下記の日程で行いますので、次の点にご注意のうえ忘れずに申告しましょう。

①２月５日(水)から２月１２日(水)までは、村県民税のみの申告相談を地区ごと各会場で行います。
注意：上記の期間中は、農業収入等の収支計算の相談には対応できません。

②地区ごとの下記日程で都合の悪い方は、
３月１３日(木)から３月１７日(月)までの間に役場においでのうえ申告相談を行ってください。

③２月１３日(木)から３月１２日(水)までは、あらかじめ文書でご案内した方々の申告相談を役場で行いますので、**ご案内以外の方の申告相談は、原則できません。**

＜持参するもの＞
◎　印鑑
◎　平成２５年中の収入が分かるもの(給与・年金所得者は源泉徴収票原本)
◎　控除を受けるための証明書等(国民健康保険税、介護保険料、国民年金保険料、生命保険料、介護医療保険料、個人年金保険料、地震保険料などの平成２５年中に支払った領収書や控除証明書)
◎　通帳(所得税の還付が生じる場合)

― 村県民税申告相談　地区別日程表 ―

月　日	時　間	地区名	会　場
2月5日(水)	9：30～11：00	熊　高・塩	南山交流センター
		柳　　渕	
		升　　玉	
	13：00～15：00	豊　　牧	ふるさと味来館
		滝　の　沢	
		沼　の　台	
		平　　林	
2月6日(木)	9：30～15：00	肘　　折	肘折センター
	13：00～15：00	金　　山	
		鍵　金　野	
2月7日(金)	9：30～11：00	烏　　川	烏川公民館
	13：30～15：00	赤　　松	赤松生涯学習センター
2月10日(月)	9：00～11：30	藤　田　沢	役場２階会議室
		桂	
		合　　海	
	13：00～16：00	通　　り	
		白　須　賀	
		作　の　巻	
		大　　坪	
2月12日(水)	9：00～11：30	清水1.2.3 清　水　台	役場２階会議室
	13：00～16：00	上　竹　野	
		比良稲沢	
		季　の　里	

申告期限は平成26年3月17日(月)です！

冬の労災をなくそう運動「積もった雪に 隠れる危険 先を予知して 転落防止」
冬の労災の約8割は転倒災害です。滑りにくい履物の着用を徹底しましょう！

確定申告豆知識

パソコンで確定申告書が作れます ～国税庁・確定申告書作成コーナー～

自宅にパソコンがあり、インターネットをご利用している方は、パソコンで確定申告書を作成してみませんか？

国税庁ホームページの確定申告書等作成コーナーでは、自分で申告書を作成、印刷して郵送で税務署に提出することができます。

農業等の収支計算はもちろん、青色申告や消費税申告にも対応しているので、今まで手書きで作成していた方は、作業がとても楽になります！

詳しくは
「確定申告書等作成コーナー」で検索!!

今年こそチャレンジ！はじめよう！ e-Tax （国税電子申告･納税システム）

1 e-Taxとは

●税務署に行かなくても、自宅やオフィス、税理士事務所などからインターネットを利用して、国税に関する申告や納税、申請・届出などの手続きができるシステムです。

2 利用できる手続

●所得税、法人税、消費税、贈与税、酒税及び印紙税の申告ができます。
●法定調書、所得税徴収高計算書の提出や納税証明書の交付請求のほか、各種申請届出の提出などができます。
●e-Taxでは、金融機関や税務署の窓口に出向くことなく、インターネット等を利用して全ての国税について納税することができます。

3 e-Taxで所得税の確定申告をすると

●添付書類の提出省略
医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容を入力して送信することにより、これらの書類の提出又は提示を省略することができます。(法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります)

●還付がスピーディー
1～2月に還付申告した場合は、原則2～3週間程度で還付しています。

●24時間受付
確定申告期間中は、24時間いつでも利用可能です。(メンテナンス時間を除きます)

平成25年分から適用
復興特別所得税が創設されました！

平成23年12月２日に東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法が公布され、「復興特別所得税」及び「復興特別法人税」が創設されました。個人の方に係る復興特別所得税の概要は以下のとおりです。

１　納税義務者
個人の方で所得税を納める義務のある方は、復興特別所得税も併せて納める義務があります。

２　課税対象
個人の方については、平成25年から平成49年までの各年分の基準所得税額が、復興特別所得税の課税対象となります。
(注) 給与所得者の方は、平成25年1月1日以降に支払を受ける給与等から復興特別所得税が源泉徴収されることとなっています。

３　基準所得税額
個人の方の基準所得税額は、次の表のとおりです。

区　分		基準所得税額
居住者	非永住者以外の居住者	全ての所得に対する所得税額
	非永住者	国内源泉所得及び国外源泉所得のうち国内払のもの又は国内に送金されたものに対する所得税額
非居住者		国内源泉所得に対する所得税額

４　課税標準
復興特別所得税の課税標準は、その年分の基準所得税額です。

５　復興特別所得税額の計算
復興特別所得税額は次の算式で求めることになります。

【算式】復興特別所得税額 ＝ 基準所得税額 × 2.1%

■　申告書作成会場を開設します　■

▷　開設期間
２月７日（金）～３月１７日（月）
（土日祝日は休み）
▷　会　　場　　新庄税務署２階会議室

※東日本大震災により避難している方も相談できます。
所得税及び復興所得税（譲渡所得を含む）・個人事業者の消費税及び地方消費税・贈与税の申告が必要な方、所得税の還付を受ける方を対象とした申告書作成会場です。

◎事業所得等を生ずべき業務を行っているすべての方に、平成26年1月以降、記帳の義務及び帳簿・書類の保存の義務が適用されます。申告書作成会場の開設期間中、記帳に関するご相談をお受けします。是非ご利用ください。

【問合せ先】
新庄税務署　新庄市五日町字宮内241　☎22-5111

写真と史料で振り返る我が大蔵村

第107回

清合（せいごう）学校の事

文・文化財保護委員 熊谷 勝保

「大蔵小学校沿革誌」によれば、大蔵小学校は明治七年（一八七四年）に開設とあるが、校舎の建築は明治二十八年であり、それまではいく度となく移動している。

創立の際、清水町村では清水学校を光明寺に、合海学校は当時清水三番組の裏手にあった一念寺を借り、それぞれ校舎としていた。

明治八年、光明寺で法会があり寺を修繕するため、伊藤宗兵エ氏宅を借りて仮校舎としているが、明治九年七月に清水で三十三戸を焼く大火があり、仮校舎も焼失したため、小屋十右ェ門氏所有の塩倉を借りて仮校舎としている。

明治十年四月、今度は清水、合海で百五十戸を焼失する大火があり、合海学校としていた一念寺も焼失したため、小屋十右ェ門氏の塩倉に移る。この時、両校は事実上統合された。

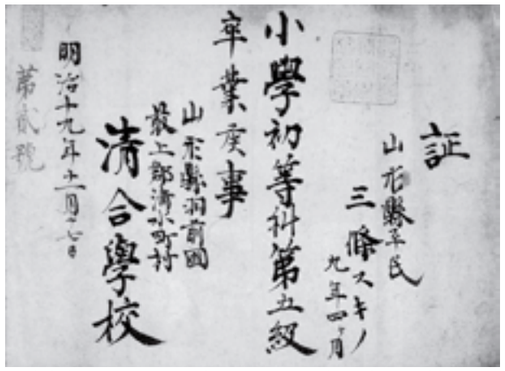
明治十一年、清水合海両校をあわせ、「清合学校」と校名を変更する。この頃、学齢児童三四五名の内、就学児童は六十六名であった。

明治十二年、塩倉の屋根が破損したため、清水の森左全氏宅を借り校舎とした後、明治十四年には再び光明寺を借り校舎としている。

明治十七年、「清合中等科小学校」と校名を変更する。また、明治二十年には「清水尋常小学校」と改称し、清水村共有の元の郷倉を校舎とするが、明治二十一年、郷倉の屋根や壁が破損し危険なため、森佐津磨氏宅を借り校舎としている。

明治二十八年、桜公園に新校舎落成。和風平屋萱葺きの一一七坪、校地八五七坪であった。

一の台の現在地に新校舎が落成するのは、明治三十五年である。



▲清合学校の卒業証書（資料提供：三條家（白須賀））

読んであげたい今月の一冊に

絵本とお話の会・フレデリック

「おもちのきもち」

作 かがくい ひろし

主役は、たごさくさんちの床の間に飾られている鏡餅。いまは大事にされているけれど、いつ食べられるかと心配です。ぺったんぺったんたたかれ、のしぼうでのばされたり、ぷっちんちぎられたり、あんこやきなこ、なっとうで食べられた兄妹たちを思い、ついに逃げ出すことに…。お正月、ふつうに食べているおもちですが、いったいおもちの気持ちとは…？

コミカルでダイナミックな展開に、大人も子どもも笑いをこらえきれません。いい一年が過ごせそう、そんな気持ちになれそうです。

※中央公民館で借りられます。読み聞かせ時間「5分」。

春を掘り出せ！

第5回 地面出し競争

World Cup in 肘折

― 参加チーム募集！―

▷**開催日** 平成26年2月23日(日)
▷**会　場** 肘折生涯学習センター グラウンド(旧肘折小中学校)
▷**チーム構成** 1チーム6名まで(中学生以上)
▷**参加料** 1人500円(傷害保険料込)
▷**申込方法** 参加申込書に必要事項を記載して、郵送･持参･ＦＡＸでお申込みください。Oh!蔵SPORTホームページからもお申込みいただけます。
▷**申込〆切** 平成26年2月7日(金) 先着20チーム

申込み・問合せ先
〒996-0213 大蔵村大字赤松689-1
赤松生涯学習センター内事務局
TEL0233-75-2212／FAX0233-34-2417
Email info@ohkurasport.jp

じょうずにできたよ！ 保育所おゆうぎ会 スナップ集

沼の台保育所 12/7

肘折保育所 12/6

大蔵村保育所 12/6

おおくらっ子 写真館

このコーナーでは、村内のこどもを紹介しています。
ご親戚、お友達、ご近所のお子さんの掲載もお楽しみに！

★すきなもの
ラーメンとじどうしゃ
（大坪）安彦 優護くん（佐登留）

★すきなもの
ヨーグルトとアンパンマン
（清水一）越後 悠人くん（洋祐）

～山形がわかる最新の統計資料や便利な情報が満載～
2014年版「やまがた県民手帳」好評発売中！
一冊 600円
お求めは役場総務課まで

今月の納税（納期限1月31日）、国民健康保険税（第7期）
※納期限まで忘れず納税しましょう。口座振替の方は残高の確認をお願いします。

INFORMATION お知らせ

「真冬のプラネタリウム」のご案内

◎**日時**　2/5(水)・6(木)・7(金) 18:30～
◎**会場**　教育研究センター
◎**参加料**　無料
◎**申込**　1/31(金)8:30～☎で受付開始(先着43名)
申問　教育研究センター☎22-1033

「Semi四駆2014」のご案内

◎**日時**　1/12(日)10:00～17:00
◎**会場**　旧瀬見小学校校舎
◎**内容**　ファミリーリレーやジャンプ競技といったミニ四駆レース、工作教室、マイミニ四駆デコレーションなど。ミニ四駆専門店や出店もあります。
※　当日は暖かい服装でお越しください。
問　Semi四駆2014実行委員会 ☎023-632-7226

「ずぶの素人が素人に教える男のマナ板教室」のご案内

◎**日時**　2/12(水)9:30～12:00
◎**会場**　新庄山屋セミナーハウス（旧山屋小学校 ☎22-3527）
◎**対象者**　61歳以上の料理初心者の方(10名)
◎**参加費**　500円
◎**申込締切**　2/5(水)
申問　自然に親しむ会 星みつる ☎090-2880-4375

「第6師団音楽まつり」のご案内

◎**日時**　2/8(土) ①14:00～　②17:30～
◎**会場**　天童市市民文化会館
◎**入場料**　無料
◎**応募方法**　往復はがきでご応募ください(詳細はＨＰ、またはお問合せください)
◎**応募締切**　1/17(金)
申問　陸上自衛隊第6師団司令部広報室　☎0237-48-1151

「平成26年度みどり環境公募事業募集」のお知らせ

やまがた緑環境税を活用して、地域の森づくり活動をしてみませんか。
◎**支援する活動内容**
平成26年度中に実施する次のような活動
①森林・自然環境学習
②自然環境の保全活動
③豊かな森づくり活動
④森林資源の利活用　など
◎**募集期間**　2/10(月)まで
※　応募方法など詳しい内容についてはお問合せください。
問　最上総合支庁森林整備課森づくり推進室　☎29-1352

「自衛官等募集」のお知らせ

◎**募集種目**　予備自衛官補①一般②技能③防大一般(後期)
◎**募集資格**　①18歳以上34歳未満②18歳以上で国家資格免許を有する者③高卒(見込含)21歳未満
◎**受付期間**　①②1/9～4/3まで ③1/22～31まで
◎**試験日**　①②4/12～15のうちいずれか1日③3/1
問　自衛隊新庄地域事務所 ☎22-5057

「やまがた結婚サポートセンター」ご利用のお知らせ

登録会員同士がお相手を直接検索できる新サービスを導入しました。センターのタブレット型端末を使って、プロフィールの閲覧や出逢いの申込みができ、センターが出逢いの場の設定やお引き合わせ当日のお手伝いをします。
サービス利用には登録が必要！
◎**登録料(3年間有効)**
2月まで8千円(3月から1万円)
休日・時間外登録会を行います！
◎**日時**　1/5(日)・11(土)・26(日) 10:00～17:00
1/15(水)・29(水) 17:00～20:00
問　やまがた結婚サポートセンター　☎023-687-1972

ごみの減量化にご協力を!

可燃ごみ焼却施設「エコプラザもがみ」において、12月中旬まで定期修繕により焼却炉２炉の内１炉稼働であったことに加えて、ごみの搬入量が依然として増加傾向にあることから、ピット内のごみが多く施設にかかる負担が増しています。更なるごみの減量化及び分別へのご協力をお願いします。
問　最上広域市町村圏事務組合業務課　☎22-2674

夜間・休日応急診療所

新庄市保健センター内に開設
新庄市夜間休日診療所 ☎29-6300
●**診療科目**　内科・小児科
●**診療時間**
夜間診療【月～土曜】19時～21時30分
休日診療【日曜・祝日・12／31～1／3】9時～17時
●**問合せ先**　新庄市健康課健康推進室 ☎22-2111

12月の日誌

2日(月)　●人権擁護・行政合同相談
6日(金)　●大蔵村保育所発表会
●肘折保育所おゆうぎ会
7日(土)　●沼の台保育所おゆうぎ会
12日(木)～13日(金)　●12月定例議会
18日(水)　●ふるさと味来館みずき団子つけ

1月の予定

7日(火)　●肘折さんげさんげ
8日(水)　●初笑いゲートボール大会
●行政相談
14日(火)～17日(金)　●沖縄児童交流
17日(金)　●新春の集い

今月の窓口延長　31日(金)午後7時まで

教育振興会から奨学生募集のお知らせ

▷**奨学金の種類**　国分忠之助教育振興会　後藤榮教育振興会　株式会社カドワキ教育振興会
▷**応募資格**　大蔵村に住所を有する者の子弟で、平成26年度に高校・専修学校・大学・大学院に進学を希望し、又は現に在学している者で、学力優秀かつ学資の支弁が困難な方
▷**貸与額と募集予定人数**　(※各採用人数は変更になる場合もあります)
◎高校奨学生・・月額２万円　◎専修学校奨学生・・月額３万５千円
◎大学・大学院奨学生・・月額３万５千円　【各３名】
▷**提出書類**　○奨学生願書　○成績証明書　○健康診断書　○所得証明書(保護者分)　○納税証明書(保護者分)
▷**申込期限**　平成26年**2月26日(水)**まで
提出・問合せ先　教育委員会　☎75－2323

『大蔵村風しん予防接種等補助金』のお知らせ

村では、風しんの感染による重症化及び先天性風しん症候群の発生を予防するため、下記により補助金を交付します
▷**対象者**　大蔵村に住所を有し、次に該当する者
⑴抗体検査対象者(予防接種歴が２回ある者、罹患歴がある者を除く)
①妊娠を予定又は希望する昭和39年4月2日から平成7年4月1日まで生まれた女性(既に妊娠している者を除く)
②妊婦(抗体価が十分であると確認できた者を除く)の夫及び同居家族
⑵予防接種対象者
抗体検査を受けた者のうち、抗体価が十分でないと判定された者
▷**補助金額**
⑴抗体検査費　5,000円（２分の１補助・・・自己負担 2,500円）
⑵予防接種費　8,000円（全額補助・・・・・自己負担　0円）
▷**実施場所**　大蔵村診療所にて検査及び接種を行います
▷**申請方法**　役場健康福祉課健康衛生係に申請してください
(抗体検査の結果をもとに、接種日時等を連絡します)
▷**申請に必要なもの**　◎申請書(健康衛生係にあります)　◎印鑑
申請・問合せ先　役場健康福祉課健康衛生係　☎75－2104

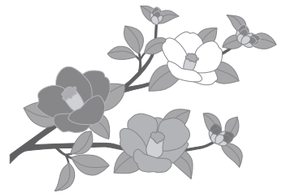
戸籍の窓

(11月16日～12月15日届出分)

お悔み申し上げます

地区	お名前(年齢)	世帯主
熊高	森　ウタ子(91)	繁　義
滝の沢	佐藤　學(93)	勝
肘折	横山スエ子(76)	儀　徳
塩	林　ケサ(92)	多美雄
通り	國分　文子(66)	哲　也
藤田沢	鈴木　一義(90)	貫太郎
合海	高橋　艶子(83)	忠　之
比良稲沢	角川　富雄(89)	憲　一

○届出の際に、掲載希望の確認を行っています。窓口にお申し出ください。



人のうごき

世帯数	1,100戸		(1,125戸)
人口	3,645人		(3,766人)
男	1,778人		(1,817人)
女	1,867人		(1,949人)
出生	男 1人	女 1人	計 2人
死亡	1人	4人	5人
転入	0人	1人	1人
転出	5人	7人	12人

※平成25年11月末現在　(　)内は昨年同期

放射線の測定・検査結果を公表します

(単位：μSv/h)

大蔵村空間放射線測定結果

測定日	測定場所	大蔵小中学校グラウンド		大蔵村保育所グラウンド		赤松生涯学習センター駐車場		旧 沼台小中学校グラウンド		肘折いでゆ館前広場	
	地上高	地上50㎝	地上1m	地上50㎝	地上1m	地上50㎝	地上1m	地上50㎝	地上1m	地上50㎝	地上1m
平成25年12月5日㈭	測定値	0.06	0.06	0.06	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05

▶**測定方法**：地上50㎝と1mの高さで測定しました。　▶**測定機器**：シンチレーション式サーベイメータ

ぼくたち わたしたち

はじめての 年男・年女です！

今年は 十二支の7番目 午年（うま） です
大蔵小学校の午年（平成14年）生まれのみなさんから
今年の抱負をお聞きしました
笑顔が素敵な　たのもしいみなさんです
今年もよい年になるといいですね

おおくら 午年にまつわるエトセトラ

村内の午年生まれのみなさん

○24才（平成2年生まれ）25名
○36才（昭和53年生まれ）30名
○48才（昭和41年生まれ）28名
○60才（昭和29年生まれ）73名
○72才（昭和17年生まれ）42名
○84才（昭和5年生まれ）42名
○96才（大正7年生まれ）5名

午年にこんなことがありました！

昭和29年・上竹野簡易水道完成
昭和41年・沼台小中学校改築事業完成
・升玉大地すべり発生（8名死亡）
昭和53年・肘折小中学校移転新築完成
平成2年・主要地方道新庄大江線（現国道458号）肘折トンネル開通

日本や世界では・・・

昭和29年・自衛隊が発足
昭和53年・成田国際空港開港
・日中平和友好条約調印
平成 2年・東西ドイツ統一
平成14年・完全学校週5日制実施

こんなことがあったんですよ！

編集と発行●山形県最上郡大蔵村役場総務課　電話(0233)75－2111
ホームページ　検索　URL　http://www.vill.ohkura.yamagata.jp/
メールアドレス　info@vill.ohkura.yamagata.jp